



久保さんちのお米

KUBO SAN CHI / OKOME

久保さんちのお米 株式会社

代表取締役
取締役

田端 心
田端 香寿恵

ご紹介

- 大分県宇佐市
- 家族4名
- H22(2010)年に親元就農
- 水稲(ヒノヒカリ)
- 42ha
 - うち25haが特別栽培
 - 見える化
- ネット直販が主



自分の子ども達に 食べさせるお米を 皆様に

私たちの想い



見える化に取り組んだきっかけ

- 個人の消費者や飲食店に向けた
ネット販売がメイン
直接お会いすることがない
お客様へ私達の取り組みを分かりやすく
お伝えすることができる
- 自分たちの作るお米のブランド力を高めたい



見える化に取り組んだきっかけ

- 以前、「e-naおおいた」や「安心いちばん大分産農産物」などの県独自認証を取得していた
- 「JGAP」認証取得農場
「OMOTENASHI SELECTION」特別賞(サステナブル)受賞
「宇佐ブランド認証」取得
- 「みえるらべる」もお客様が選ぶ際の判断材料になるのではないか



見える化を知った経緯、感じたこと

- 日本農業新聞のニュースサイトで知った
- 自分たちがすでに取り組んでいる内容で取得が可能
⇒すぐに見える化算定に取り掛かった
- 自分たちのお米のブランド力を高める一助となっている

環境負荷低減の取組

- 特別栽培(5割以上減)
- 化学肥料の低減
- 化学農薬の低減
- 堆肥の投入
- 中干し期間の延長
- 秋耕(残さすき込み)



算定シートの入力は難しくなかったか

- 特に難しくはなかった
- 分からない部分については農政局の担当者に質問
- 分かりやすくご回答いただき、すぐに解決することができた

見える化に取り組んで良かったこと

「見える化」の取組や「みえるらべる」の表示によって...

1. お客様に安心してお米を召し上がっていただけている
2. 自社のブランド力の向上にもつながった
3. 新たな出会いや販路拡大にもつながった



販売

- ネット販売がメイン
久保さんちのお米ONLINE STORE



<https://shop.kubosantino-okome.com/>

- 飲食店、宿泊施設、保育園での利用

大分県 公式アンテナショップ坐来 大分さまとのお取引開始



流通事業者や消費者の反応

- 現状、特に反応はないが……
- 弊社の商品を選んでもらえる
ひとつの判断材料になっていると思う



今後の展望

- 自分たちが無理なくできる範囲で
引き続き環境負荷低減に取り組んでいきたい
- 自社の発信や
取引先の飲食店(店内ポスターやポップ)にて
「見える化」の認知拡大に貢献していきたい



掲示を予定している店内ポップ

～このラベル表示の商品を選んで、あなたもお気軽に地球貢献～

**当店のお弁当のお米は、農林水産省が実施している
環境負荷低減の「見える化」で星3つ取得！**

久保さんちのお米(株)の米

- ・ JGAP認証取得農場
- ・ 化学農薬、化学肥料の使用料削減

**温室効果ガスの削減
生物多様性保全 に貢献**

クレジット制度にも登録されています
プロジェクト番号: P 214

※ 環境負荷低減の「見える化」について→